

令和 2 年度

小規模多機能型居宅介護
「サービス評価」 公表資料

たきのほむ **福の神**

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 11月 22日 (17:30~18:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 横田・定免礼・横山・谷内・直江・北原・竹ヶ端・山岸・定免恵・柴田・山木・木地・角・出雲・長谷・山口・中田・池田は・丸山・青井 以上 20名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		17人	3人		20人

前回の改善計画
 業務開始前には必ずミーティングをする時間を設ける
 ※を付けて重要性を伝える
 各職員にはスタッフノートに必ず目を通し積極的に共通理解を務める

前回の改善計画に対する取組み結果
 業務開始前にできなかったことがあった
 情報があればスタッフノートに目を通すことができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0人	14人	5人	1人	20人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1人	11人	7人	1人	20人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1人	16人	3人	0人	20人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0人	11人	8人	1人	20人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 新規の方には事前の情報に目を通すなどし把握に努めている
 統一した支援が行われるようにしている。本人、家族に関り思いを知りようにコミュニケーションを図っている。ミーティングには参加するようにしている。情報収集に努めている
 利用者の変化や状態を知ることを意識している

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 個々の利用者への関り不足。初期の情報が少ない。ミーティングが出来ていない・また、参加していない。
 インテークの未実施。家族との関りが出来ない。
 自分から知ろうと思う気持ちが足りなかった

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 新規の方の情報は早くあげるようにする
 担当者を早めに決める
 家族に対しても信頼関係を早く構築できるようにこまめに話したり、各自の帳面等で情報を共有する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2年 12月 14日 (17:30~18:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 横田・定免礼・横山・谷内・直江・北原・竹ヶ端・山岸・定免恵・柴田・山木・木地・角・出雲・長谷・山口・中田・池田は・丸山・青井 以上 20名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		4人	12人	4人	20人

前回の改善計画	利用者一人ひとりの思いを知り、その本人の思いを少しでも家族に理解・協力を得られるようにする各職員一人ひとりライフサポートワークを今一度、勉強会を開くなどをし理解する。 また今のライフサポートワークの整備に努める
前回の改善計画に対する取組み結果	理解できていない職員には個別で勉強会を開く なかなか利用者の思いを理解してもらえない家族がいる

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1人	5人	10人	4人	20人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1人	9人	7人	3人	20人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0人	5人	10人	4人	20人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0人	8人	8人	4人	20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人の「～したい」との発言から思いをかなえるようにしている。 日々声掛けし思いを知るような言葉かけを心掛けている 本人の思いが分かった時はミーティング等で発言している。日々の関りの中で思いを知っている
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 本人の意思より家族の言った事が強いため家族優先になっている 利用者全員の意思が把握していない。思いの実現が後回しになっている時がある ミーティングに参加していない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者一人ひとりの思いを得るためにライフサポートワークをスタッフが理解すること 個別の勉強会を開く 利用者一人一人のかかわりを増やし思いを知る
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2年 12月 14日 (17:30~18:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 横田・定免礼・横山・谷内・直江・北原・竹ヶ端・山岸・定免恵・柴田・山木・木地・角・出雲・長谷・山口・中田・池田は・丸山・青井 以上 20名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		17人	3人	1人	20人

前回の改善計画
本人の出来る事を情報収集する。声を発することの出来ない利用者には表情や行動などまたどういう気持ちでいるかを考える 本人にしてもらえるように待つ心を持つこと。利用者の自立支援を意識する
前回の改善計画に対する取組み結果
以前の暮らしの情報不足 毎日必ずミーティングを行った

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	3人	13人	4人	20人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2人	15人	3人	0人	20人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0人	10人	9人	1人	20人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2人	13人	5人	0人	20人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2人	14人	4人	0人	20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
言語化出来ない利用者の支援には皆で共有し協力を求めている。気づきを持つように心がけている 本人の出来る力を場面に応じてしていただいている ミーティングでは心境から気持ちを推測して代弁してあげられるようにしている いつもと違う表情や発言があるときは必ず他のスタッフにも伝えている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
自宅での生活状況がつかめない。利用者のペースで行動できていない 利用者の生活環境の理解が出来ていない 体調の変化に気づけなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
カンファレンスをするために問題点を記した用紙をもとにスタッフ会議でカンファレンスを行う 最近の状況は新規利用者が多く利用者の生活環境の情報収集を早く行う	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 2年 12月 14日 (17:30~18:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	横田・定免礼・横山・谷内・直江・北原・竹ヶ端・山岸・定免恵・柴田・山木・木地・角・出雲・長谷・山口・中田・池田は・丸山・青井 以上 20名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		2人	13人	5人	20人

前回の改善計画	地域資源を十分に把握しされていないので、情報収集に努める 地域に出かけるスタッフが偏らないようにする 家族とのコミュニケーションをとるようにし自宅での利用者の把握をする
前回の改善計画に対する取組み結果	家族とのかかわりが不足を感じる 利用者の地域の方々のかかわりが不足した

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0人	12人	6人	2人	20人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0人	5人	10人	5人	20人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0人	3人	12人	5人	20人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0人	0人	13人	7人	20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 今までの生活など本人や家族に聞いている。生活スタイルなどの情報は本人から聞くようにしている 訪問先のたまにお会いする遠方の家族には日頃の状態をお伝えしている。なじみの場所への支援 利用者との会話の中からこれまでの生活歴等の情報を得るようにした。 送迎時に家族と情報を共有に務めている。ミーティング、申し送り等で情報を得るようにしている
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること まったく出来ていない。全利用者の全体像は理解できていない。地域の事はまだ理解できていない コロナで地域とのかかわりが出来なかった。地域に出ていないのでわからない 家族とのコミュニケーションは積極的に行っていない。利用者本人の社会資源を理解していない 地域資源については把握不足。自宅でどのように過ごされているのかの把握不足 家族に相談してもいいのか悪いのか判断つかない時がある。地域に出る場面が不足している
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 家族とのコミュニケーションをはかり、利用者の全体像を理解することでその人の地域との関りを把握する
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 2年 12月 14日 (~)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	横田・定免礼・横山・谷内・直江・北原・竹ヶ端・山岸・定免恵・柴田・山木・木地・角・出雲・長谷・山口・中田・池田は・丸山・青井 以上 20名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	13人	5人	0人	20人

前回の改善計画	その時のニーズについてはその日のうちにミーティングを行い決める 決定事項は利用者別の用紙に記入しスタッフノートには決定事項があることだけ示し申し送りの時間短縮と情報共有を図る。日々の変化に気づくこと
前回の改善計画に対する取組み結果	日々の変化を気づけなかった時があった そのため、職員の情報共有がなかった ニーズはその都度かなえた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0人	7人	10人	3人	20人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3人	11人	4人	2人	20人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0人	16人	4人	0人	20人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1人	15人	3人	1人	20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人の気持ちや変化に気づきスタッフ間で共有している。ミーティングを記録してあるので共有しやすい記録と自分が感じたことは他のスタッフへ報告している。柔軟な支援を心掛けている 利用者のニーズに対しては出来ないことをミーティングで問題提起している スタッフノートを確認して情報の共有に務めている。ミーティングで話し合い必要な支援を実施または検討している
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 家族の要望もあり本人の気持ちに添えない時がある。その人の状態にあった関りが出来ていない 地域の資源を生かしていない。スタッフの都合により思いに添えていない。仕事の内容を理解していない 変化に気づけない 利用者地域の情報不足がある。本人のニーズに応じて支援されていない利用者がおられる
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 家族への支援の理解をしてもらい実行してもらえるように声かける 社会資源を生かせるように地域ケア会議等行う 認知症の利用者で一人暮らしの方についてはその日その時の対応を柔軟に出来るように情報の共有に務め協力して支援できるようなチーム作りをする
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2年 12月 14日 (17:30~18:30)

6. 連携・協働

メンバー 横田・定免礼・横山・谷内・直江・北原・竹ヶ端・山岸・定免恵・柴田・山木・木地・角・出雲・長谷・山口・中田・池田は・丸山・青井 以上 20名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	9人	6人	20名

前回の改善計画	積極的に自分から地域の人たちに声をかける 外部研修会に積極的に参加する事
前回の改善計画に対する取組み結果	外部研修会が少なかった 地域の方々へはなかなか声掛けすることはなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0人	0人	5人	15人	20人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0人	0人	4人	16人	20人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2人	0人	6人	12人	20人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1人	1人	6人	12人	20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域の行事があるときは出席している 外で地域の方には必ず声掛けし笑顔で挨拶を行うようにしている。イベントへの参加 来客の方への挨拶 訪問時の地域の方や家族への挨拶
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 出来ていない。立場上参加の機会がない。 関りが無い。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 外部研修会には積極的に参加する 地域の行事へ意欲的に参加する
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2年 12月 14日 (17:30~18:30)

7. 運営

メンバー 横田・定免礼・横山・谷内・直江・北原・竹ヶ端・山岸・定免恵・柴田・山木・木地・角・出雲・長谷・山口・中田・池田は・丸山・青井 以上 20名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		10人	8人	2人	20人

前回の改善計画	<p>苦情を受けないように情報の共有に努める この事業所のケアの質を上げるためにもスタッフが話し合える場を設ける 事業所の在り方について職員が意見を言えるようにする</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>苦情を受けた際、職員へ情報共有し改善策を考えた ケアについてはミーティングを開き意見を出し合った</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0人	8人	8人	4人	20人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	11人	6人	2人	20人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0人	9人	8人	3人	20人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0人	4人	9人	7人	20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>苦情の情報は共有している。苦情には問題点を考え、反省点を踏まえて共有しています 疑問を感じたときはその都度聞くようにしている 要望、苦情等聞いた時は直ぐに報告している。様々な方からの意見や苦情は上司に問題提起している 苦情を受けないように注意している。勉強会やスタッフ会議の参加を通じ情報の共有に務めている 家族からの苦情は素直に受け止めより良いケアに務めている。苦情を受けた場合は問題点を話し合っている</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>意見を発するより聞くほうが多い。家族との連携が出来ていない時がありました。 地域とのかかわり不足。自分自身苦情を受けてしまったので注意している 自分からの意見が少ない。地域に出向く機会がない。 自身が知りえた情報、苦情などは上司に報告しているが運営に反映するところまで出来ていない</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>職員が意見を言える風通しの良い職場づくりを行うように努める 苦情は真摯に受け止めなぜそうなったかを検討し改善する</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2年 12月 14日 (17:30~18:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 横田・定免礼・横山・谷内・直江・北原・竹ヶ端・山岸・定免恵・柴田・山木・木地・角・出雲・長谷・山口・中田・池田は・丸山・青井 以上 20名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		11人	7人	2人	20人

前回の改善計画	自ら積極的に研修に参加する 研修の内容を他の職員に伝える場を持ち理解を深める ヒヤリハット・リスクマネジメント等は再発防止や予防的な対応を全スタッフが意識する
前回の改善計画に対する取組み結果	リスクマネジメントにおいて予防的な対応が甘い 外部研修が中止になった 資格取得に前向きに取り組んだ

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1人	7人	8人	4人	20人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2人	10人	6人	2人	20人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	8人	10人	2人	20人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0人	5人	8人	7人	20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 勉強会を実施している。研修には参加させて頂いている 介護福祉士の取得に向けて頑張っている スタッフ会議や勉強会には出席している。研修には参加させて頂いた 移動や移乗時の転倒リスクは気を付けている。ヒヤリハットが発生した時は同じことが繰り返されないように気を付けている。職場において常に意識している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ヒヤリハットの分析、再発防止の取り組み(緊急時の対応)上げられていない 自分自身の年齢、立場を考えると資格取得に前向きになれないが自分自身は事故防止・安全に取り組んでいる。考えが甘いときがあった。 研修に消極的なところがある。外部研修には参加していない
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 自己啓発に努めるため研修への参加 リスクマネジメントの勉強会を行う 緊急時の対応の実技を行う
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2年 12月 14日 (17:30~18:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 横田・定免礼・横山・谷内・直江・北原・竹ヶ端・山岸・定免恵・柴田・山木・木地・角・出雲・長谷・山口・中田・池田は・丸山・青井 以上 20名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	17人	2人	0人	20人

前回の改善計画	スピーチロックをしないように意識し質問的な声掛けを行う 書類はかごを使い広げたまにしない 個別記録は、その場を離れるときは閉じるように意識する
前回の改善計画に対する取組み結果	書類を広げたまに放置していることがあった 身体拘束委員会にてその都度振り返りを行っている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	13人	7人	0人	0人	20人
②	虐待は行われていない	14人	6人	0人	0人	20人
③	プライバシーが守られている	7人	11人	2人	0人	20人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0人	4人	4人	12人	20人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3人	13人	4人	0人	20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 最後まで話は聞くようにしている 書類が広がっている時は片付けるようにしている。身体拘束・虐待は絶対はないと言い切れる関りに務めている。大きな声での声掛けはしないようにしている 毎月チェックシートで確認している。常に意識している 書類、記録類は片付けている。しても良いこと、いけないことは把握している
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること スタッフノートが広がったままになっていることがある 一度に複数の要望があり対応しきれずスピーチロックに繋がることがある 成年後見制度は理解していない。引継ぎに個人名を出す時がある 「ちょっと待って!」が多い。具体的にどのような行動をしたらよいのか把握していない ケース記録等の保管場所
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 成年後見制度についての勉強会を行う 再度、身の回りの書類等の管理に気をつける 利用者に待っていただくときは理由を説明する。把握できない利用者については優先順位を考え対応する
---------------	--

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	10	0	1
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	10	0	1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	6	0	5
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	6	0	5

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

取り組んでいることは理解できた

コロナ渦で会議が行われていない状況もあったが事例等を書面にて伝えることも出来たのではないかな？

具体的にこういう事をやっているという事例発表したらいいのではないかな

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

運営推進会議が行われなかった時は取組みを書面でお知らせしました、意見を出せるようにしたらよかったのではないかな

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

一つひとつの項目に対し取り組んだことを話ししてもらえればわかりやすくなる

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

年度の初めに前年度の結果や今年度の目標について会議の場で説明し日頃、取り組んだことを会議で発表する

また、発表する際はどの項目に該当するのかを説明する

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8	0	3
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	8	0	3
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	8	0	3
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	8	0	3
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	7	1	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

日中は鍵を掛けたりはしていないことを説明して理解いただきました

4の質問の内容が分かりにくい

【前回の改善計画】

コロナ感染予防のため、事業所内の見学や面会が出来なかった
交流会なども中止となり、関りが持てなかった

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

中に入れなため状況がわからないのでDVDで中を観て頂いてはどうか？

【今回の改善計画】※後日記入

事業所の中に入ったことがないメンバーの方にはコロナ対策をしっかりと見学して頂いたり、映像で説明する

次回の評価時には書き方を必ず説明する事

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8	0	3
1	職員はあいさつできていますか？	11	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	11	0	0
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	9	0	2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	10	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

カフェを行って欲しい
 困りごとがあればいつでも相談して欲しい
 1月の大雪の際の対応したことを話し担当のケアマネージャーや市の担当者より
 お話をさせていただきました

【前回の改善計画】

通信にはまちの認知症相談員を載せている
 金丸出町の老人会に出てお話をさせて頂いた

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

なかなか心を開かない地域の方が相談してくれてよかった

【改善計画】※後日記入

認知症カフェの再開 (R3年3月より)

地域の行事があれば参加する

各老人会などがあれば参加させて頂き悩みごとなど相談してほしい旨伝える

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	10	0	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	9	2	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	6	2	3
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	8	2	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	5	0	6

【上記5つのチェック項目に関する意見】

地域ケア会議をしたのであれば発表して欲しい

【前回の改善計画】

事業所の方から積極的に地域に出掛けて繋がりをもち続けて欲しい

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

民生委員の方からも情報を教えてもらえると嬉しい
地域で情報の共有ができる

【改善計画】※後日記入

地域ケア会議や利用者の暮らしを支える取り組みなどを会議で発表する
民生委員や町会長の会合に出席させていただき情報の共有に務めることや繋がりを持つこと
でお互いに協力し合える関係づくりをする

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8	0	3
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	10	0	1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	8	0	3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	9	0	2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	10	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

具体的に取り組みを発表して会議での意見を言えるようにしてほしい

【前回の改善計画】

地域の問題点を一緒に考えるところまで至っていない

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

わかるように説明が必要で理解しなければ意見の言えない

【改善計画】※後日記入

事例検討をすることでメンバーの皆さんに理解を頂き意見を言いやすい場にしたり
また、事業所の応援団として一緒に考えてもらえる場にする

地域に問題があれば即座に情報が得れるように気軽に相談して頂けるように周知する

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8	1	2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	7	2	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	9	0	2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	5	6	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	6	0	5

【上記5つのチェック項目に関する意見】

4の意味がわからないので具体的な説明が欲しい

4月の運営推進会議に次回の避難訓練の日を伝えますので参加してほしい事を伝えた

【前回の改善計画】

防災計画は確認して頂きました

避難訓練については事業所のみで行った

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

福の神の避難場所について邑知中学校に変更になっている
 避難場所等については地域にとってまだまだ課題がある
 近いうちに市から新しい防災マップが配布される

【改善計画】※後日記入

災害だけではなく困った事があれば相談できる事業所と言う事を通信を用いて伝える

町会には福の神通信で災害時等の困りごとに相談に応じると掲載する

避難訓練は早めに伝え、メンバーの方々に参加してもらえようにする

次回に評価にはもう少しわかりやすく説明を行い不明な点を改善する

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人弘和会	代表者	理事長 畝 和弘	法人・事業 所の特徴	1.地域に愛される事業所になれるよう地域のイベントに積極的に参加しています。 2.介護が必要な方が安心して利用できる様オーダーメイドの介護を提供しています。 3.認知症と言う病気の理解を深める為、外部の研修に出たり、内部で勉強会をしています。 4.認知症キャラバンメイトの資格を持った職員は積極的に地域や協力機関に出向き認知症のケアについての研修の講師をさせていただきます。 5.認知症を患っても、支えられる側ではなく地域の中で役割を持って生き活きできる時間を大切にします。
事業所名	たきの一ほ一む 福の神	管理者	北出 由美子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	3人	6人	0人	1人	1人	0人	7人	0人	18人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	日頃私たちがどのような考え方で利用者の支援を行っているかやまた事例を通し取り組みを運営推進会議で発表する	会議の開催が行われなかった時期もあり利用者への支援については福の神通信にてお伝えしたが、メンバーさんからの意見を聞くことが出来ていなかった	取り組んでいることは理解できたがもう少し具体的に発表してもらえるとわかりやすくなる	年度の初めに前年度の結果や今年度の目標について会議の場で説明し、日頃から取り組んだことを会議で発表する また、発表する際はどの項目に該当するかを説明する
B. 事業所のしつらえ・環境	運営推進会議のメンバーの方々に事業所の中を説明しながら見学して頂く 交流会などの行事には福の神通信などを用いて地域の方に周知する	コロナ感染予防のため、事業所内の見学や面会が出来きずまた、交流会も中止となった	4の質問の内容がわかりにくい コロナ感染拡大防止の中、施設内に入れられないため映像で説明したらどうか	事業所内に入ったことがないメンバーの方にはコロナ対策をしっかりして見学頂いたり映像で説明する 次回の評価の際には項目の内容を分かりやすく説明する
C. 事業所と地域のかかわり	福の神通信を活用し困りごとが相談できる事を掲載する 各町会の老人会等の会合に出席させていただきまちの認知症相談員の活動を報告する	福の神通信に掲載した一部の老人会に出席させていただき活動の取り組みを周知した	認知症カフェを行って欲しい なかなか心を開かない地域の方が相談してくれて良かった	認知症カフェはR3.3～開始 各町の老人会など参加させていただき悩み事があればいつでも相談出来る事を周知する

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み</p>	<p>福の神にはまちの認知症相談員がいることを通信で周知する 運営推進会議や民生委員の方々に心配な方がいないか情報収集する 利用者それぞれの地域に出向きながらをこれからも継続していけるように理解を求める</p>	<p>福の神通信で毎月相談員の写真を載せ周知した 利用者と一緒にそれぞれの地区に出向き今まで通りの生活や地域における役割を継続できるように支援した</p>	<p>地域ケア会議の発表をして欲しい 民生委員さんより地域の情報を教えて欲しい</p>	<p>地域ケア会議や利用者の暮らしを支える取り組みなどを会議で発表する 地域の会合に出席させていただき情報の共有に務める事や繋がりを持つことでお互いに協力し合える関係作りをする</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<p>地域に問題があれば一緒に考えていけるようにする 行事の参加については早めにお知らせする (運営推進会議に次の行事をお知らせする)</p>	<p>コロナ感染予防のため今年度の行事は中止 大雪で地域で困った方の受け入れし、会議の場でケアマネ、市と連携して受け入れたことをメンバーの方々に話しさせていただきました</p>	<p>具体的に取り組みを発表して会議での意見を言えるようにして欲しい</p>	<p>事例検討することでメンバーの皆さんから意見を言いやすい場にしたり、事業所の応援団として一緒に考えてもらえる場にする 地域に問題があれば即座に情報が得られるように気軽に相談して頂けるよう周知する</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>福の神の防災計画については年度の初めにメンバーの方々に配布する 避難訓練は早めにお知らせする</p>	<p>防災計画は皆さんにお配りしご確認して頂いた。 コロナ感染予防のため避難訓練等は職員、利用者のみで行った</p>	<p>4の意味がわからない 避難訓練に参加できていない 福の神の避難場所について邑知中学校に変更となっている 避難場所等の地域には課題がある</p>	<p>地域の方々に福の神通信で災害だけではなく困った事があれば相談に応じる事を掲載する また、日頃から災害時に向けた訓練が必要であり計画を立てて行う事や市と相談、連携しながら何が出来るかを会議で話し合う 避難訓練は早めに伝え、メンバーの方々に参加してもらえるように計画する 次年度の評価の際は内容をわかりやすく説明する</p>